

# 「改正省エネ基準」の対策はお済ですか？

## H25住宅省エネ基準の見直し等に伴う住宅性能表示制度の改正について

5-1 省エネルギー対策等級



5-1 断熱等性能等級

<今までの改良版>

<主な変更点>

熱損失係数 $Q$  → 外皮平均熱貫流率 $U_A$

日射取得係数 $\mu$  → 冷房期の平均日射熱取得率 $\eta_A$

仕様規定の見直し

2020年に義務化

5-2 一次エネルギー消費量等級

<新しい基準>

断熱性能に加え、一次エネルギー消費量を算定し評価する。  
等級5を新設。

【平成27年4月1日施行】

### 【改正省エネ基準で何が大変なの？】

設計業務上で大きな負担になる要素が外皮性能に係る値の算出です。

これまでの仕様規定のようにサッシは〇〇、断熱材は〇〇Kgで〇〇 $\text{mm}^2$ という訳にはいかず、一棟一棟、**外皮平均熱貫流率**及び**日射熱平均取得率**を算出する必要があります。

しかし、両計算とも煩雑で面倒な作業となると考えられます。

「改正省エネルギー基準」に伴う煩雑な計算は  
**エムグループがサポート致します。**

### 改正省エネ基準サポート内容

- ・ 外皮性能値 ( $U_A$ 値、 $\eta_A$ 値、 $q$ 値、 $mC$ 値・ $mH$ 値)
- ・ 一次エネルギー消費量算定
- ・ 外皮等面積、各居室面積の算定
- ・ 等級取得に伴うご提案・確認業務